



現在、約70の海外稲門会が世界各地で活動しています。海外に滞在する際は、現地の稲門会を検索して参加してみましょう。  
※一部、活動休止中の稲門会もありますことを、ご了承ください。

### 会長メッセージ

これまでいろいろな国での生活を経験しましたが、マレーシアは本当に素晴らしい国だと思います。この国には、多くの人種・宗教・言語・文化が混在しています。そのような中で、言葉や生活習慣が異なる相手の「多様性」を認める「寛容性」を大事にする文化があります。世界的な傾向として「排他性」「画一性」に向かい、異なる相手を認めないことから争いが絶えない国や地域がたくさんある中で、これは本当に素晴らしいことだと思います。特に日本人に対しては好意的な方が多いので、14年連続で「日本人

が住みたい国」第1位に選定されていることも納得です。

マレーシア稲門会では、この恵まれた南国で偶然出会えた100人を超える早稲田大学同窓生が、ゴルフや懇親会などの活動を通じ、改めて仲間、友人としてつながりを築き、家族も含めた豊かな時間を過ごしています。これからも稲門会会員の出会いと憩いの場として、さらに絆を深めていきたいと思っています。

香取龍太(1992年社会学)

### 会員からのメッセージ

マレーシアは、イスラム教、仏教、ヒンズー教などの多宗教、多民族国家ですが、対立や争いが非常に少なく、一つのモデルケースとして世界の中でもっと注目されてもよい国だと思います。当地ではハラール認証を取得した回転ずしチェーンの経営をしていますが、日本食はどんどん普及しています。和食を通じて日本の文化をもっと広めていけるようにしたいと考えています。

福岡彰彦(1992年政経)

マレーシアに来てはや3年半が経過しました。その間、世界第2位の高さになる予定のタワーの建設、2018年の政変、コロナ禍においては感染拡大防止への強力な政策など、マレーシアの勢いを日々感じています。この勢いにパワーをもらい、マレーシア稲門会も非常に活気があります。飲み会にゴルフにと、同窓の皆さまとお会いするたび、強力な(妙な?)連帯

感を感じ心強い限りです。これからもマレーシア稲門会がいっそうの存在感を発揮できるよう盛り上げてまいります!

小田 雄(2011年社会学)

来馬して2年半近くたちました。マレーシア駐在では、日本では普段接することのできない業種や立場の方々との交流ができますが、それが同窓となるとなおさらうれしいです。懇親会、ゴルフなどさまざまなイベントに参加させていただき、稲門会のおかげで楽しく充実した日々を送れています。特に女子会では幅広い業種・年齢・立場の方と深い(?)付き合いができ、多くの刺激をもらうことができています。同窓の仲間がたくさんいるというこの特権に大感謝です!

山口恵莉(2014年教育)

どこであって同じ卓を囲んで杯を交わせば、年齢や業種を超えて一瞬で高田馬場に戻れるところが校友の大好きなところだと、改めてこのマレーシア稲門会で実感しました。海外での出会いは、いつか訪れる別れがつきものですが、「集り散じて人は変れど 仰ぐは同じき理想の光」の歌詞のとおり、日本から離れた場所で出会えたこと、今後も消えることのない絆を感じられることに大きな喜びを感じています。

福田 碧(2015年文化構想)

### マレーシア稲門会について



年に1度のマレーシア稲門会総会での一幕

マレーシア稲門会は設立から30年を超える歴史を持ち、現在は約120人の会員が在籍しています。最近では、2010年代に卒業した若い会員も増えて、老若男女、幅広い年齢層の会員が混在している様子は、まさに多民族国家のマレーシアのようです。活動内容としては年に1回の総会、定期的開催される懇親会や懇親ゴルフ大会のほか、早慶ゴルフコンペ、インカレゴルフ大会、早慶合同忘年会などがあります。大会ではおそろいのえんじ色のユニフォームを着て一体となって戦い、他大学との交流も深めています。同じ早稲田を卒業し、マレーシアで時間を共にするという縁を大切にしたい会です。マレーシアにいらした際は、ぜひお気軽にお声掛けください。大歓迎です!!

望月大輔(2005年文学)

### マレーシアの魅力

マレーシアは日本から飛行機で約7時間の距離にある、自然豊かな東南アジアの国です。マレーシアの一番の魅力は何といっても多民族国家であること。マレー系、中華系、インド系、それに外国人と、さまざまな民族が行き交うこの国では、各民族のおいしい食事が堪能できます。また、1年を通じて温暖な気候、親日的な国民性、英語が通じる環境など、長期滞在をしてもストレスなく過ごせることも魅力です。首都クアラルンプールはペトロナスツインタワーに代表されるような超高層ビルが立ち並ぶ大都会ですが、郊外に行くとゴルフ場がたくさんあり、ゴルフ好きには天国です! 地方に行くと、マラッカ、ジョージタウン(ペナン)などで世界文化遺産を楽しめますし、ボルネオ島ではジャングルやラグジュアリーなビーチも堪能できます。マレーシア発の格安航空会社「エアアジア」を使えば、周辺の東南アジア諸国への旅行も、格安かつ楽々行くことができますよ!

黒住 碧(2010年政経)



首都唯一の観光名所ペトロナスツインタワー



(左) 標高4,000メートルを超えるキナバル山頂にて  
(右) 稲門会懇親ゴルフでWピース!